符号・絶対値の 答案を 直す ドリル④

中1／ドリル 項目1 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・符号・数直線・絶対値に ついての 答案 A〜H を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 書く。 符号・0・数直線・絶対値を 確かめる。

大問1 答案を 調べる

A 収入を ＋ と する。支出 500円 を 数で 表すと 「+500円」

正しい　まちがい　　正しい答え

B 「$-3, 0, 5, -\frac{1}{2}, 6$ の うち、正の数は 3個」

正しい　まちがい　　正しい答え

C 「−1.5 より 大きく 2 未満の 整数は 3個」

正しい　まちがい　　正しい答え

D 1目もりが 0.5 の 数直線で、−2 から 右へ 3目もり 進んだ 点を 「−3.5」と 答えた

正しい　まちがい　　正しい答え

E 「−6.5 の 絶対値は 6.5」

正しい　まちがい　　正しい答え

F 「絶対値が 9 の 数は 9」

正しい　まちがい　　正しい答え

G 「絶対値が 5 以下の 整数は 11個」

正しい　まちがい　　正しい答え

H 上がる を ＋ と する。下がる 3℃ を 数で 表すと 「−3℃」

正しい　まちがい　　正しい答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

符号・絶対値の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

中1／ドリル 項目1 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べる

A **収入を ＋ と する。支出 500円 を 数で 表すと「+500円」**

正しい / まちがい（まちがい）

正しい答え **−500円**

B **「−3, 0, 5, $-\frac{1}{2}$, 6 の うち、正の数は 3個」**

正しい / まちがい（まちがい）

正しい答え **2**

C **「−1.5 より 大きく 2 未満の 整数は 3個」**

正しい（正しい） / まちがい

正しい答え **同じ**

D **1目もりが 0.5 の 数直線で、−2 から 右へ 3目もり 進んだ 点を「−3.5」と 答えた**

正しい / まちがい（まちがい）

正しい答え **−0.5**

E **「−6.5 の 絶対値は 6.5」**

正しい（正しい） / まちがい

正しい答え **同じ**

F **「絶対値が 9 の 数は 9」**

正しい / まちがい（まちがい）

正しい答え **+9, −9**

G **「絶対値が 5 以下の 整数は 11個」**

正しい（正しい） / まちがい

正しい答え **同じ**

H **上がる を ＋ と する。下がる 3℃ を 数で 表すと「−3℃」**

正しい（正しい） / まちがい

正しい答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

A は 支出を − に 直していない（正しくは −500円）。B は 0 を 正の数に 入れている（正の数は 5 と 6 の 2個）。C は −1, 0, 1 の 3個で 正しい。

D は 右へ 進むのに 絶対値を ふやして いる（−2 から 右へ 3目もり 進むと 1.5 だけ 0 に 近づいて −0.5）。

F は 片方だけ（+9 と −9 の 2つ）。C·E·G·H は 正しい（E は 絶対値に 符号を 残していない·G は −5〜5 の 11個）。答えが「同じ」なら ○。

別解の 扱い: 分数は 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。小数も ○。+ と 単位は なくても ○。